

技術者一覧（河川）

頁	発注事務所名	部門	分野	工事・業務名	受注業者名	技術者氏名
116	天竜川ダム統合管理事務所	河川	その他	令和2年度 天竜川ダム統管電気通信設備整備工事	名菱電子 株式会社	宮崎 達也

【電気通信】令和2年度

天竜川ダム統管電気通信設備整備工事

発注者：天竜川ダム統合管理事務所 受注者：名菱電子株式会社



宮崎 達也
2012年入社

入社以来、国土交通省発注の電気通信設備のメンテナンスに携わってきました。将来的には設備のメンテナンスも電気通信工事もできる技術者を目指したいとの思いから、今回初めて電気通信工事の現場代理人を担当しました。



光ファイバーケーブルの敷設状況

<工事(業務)の目的及び概要>

この工事では、ダム監視用カメラや放流警報表示装置、光ファイバーケーブル敷設など様々な通信設備を整備します。河川災害から地域を守る重要なインフラ工事であり、ダム管理の重要な役割を果たしています。



放流情報表示装置の試験状況



監視カメラの設置状況

・現場での私の役割

現場代理人として施工管理、品質管理、及び出来形、安全管理の指揮をしました。初めての経験でしたが、国土交通省の監督職員の方や、他の関連工事の技術者の方が親切に支援して頂き、また主任技術者の指導も相俟って工程通りに施工を進めることができました。

・建設業を選んだ理由

幼少の頃より、阪神淡路大震災や東日本大震災の復旧状況をリアルタイムで見て、社会インフラの重要性を痛感してきました。こうした分野で自分も活躍出来たらとの思いで、建設業の中でも特に電気通信分野の道で働くことを決めました。

・未来をつくる若手技術者の皆様へ

建設業は3K(きつい、汚い、危険)のイメージが先行していると思いますが、昨今では建設ICTの導入による生産性向上や環境改善が著しく、新3K(給与が高い、休暇が取れる、希望がもてる)の職種になっていると強く感じます。

時折テレビから流れる河川映像を見たり、ドライブでトンネルを通る時、「この設備は私が設置したんだ」と、社会にも家族にも胸を張って誇れる仕事です。